第六回 早起野球大会組合わせ決る

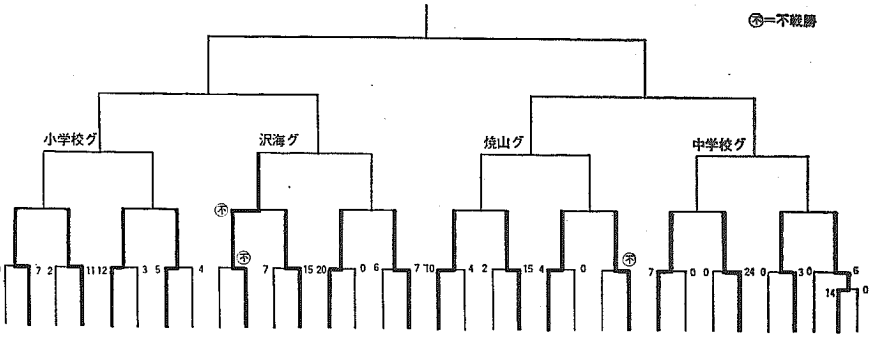
四会場で熱戦つづく

第六回早起野球大会の組合わせ抽選と開会式が去る六月二日公民館で行なわれました。今回は前回を七チーム上まわる三十三チームが出場、本大会史上最高の出場数となりました。

前回優勝の二本木クラブは昨年の村民野球大会に続き、今回又ロートルズに敗れました。また、農協チームはこれまでの二チーム出場から一チームにしぼり優勝を目指している。一方、前年度村民野球大会優勝チームのパンサーズも好調。ともあれ、朝寝ぼうが負けにつながるだけにまだ〳〵試合のなり行きはわからない。

大会は、六月九日から毎朝（但し日曜は除く）村内四つのグランドで行なわれています。組合わせは次のとおりです。

第6回 早起野球大会組合わせ表 勝敗は6月18日現在



第二回「さつき展」を開催

細山保男氏の「千代の光」が優等に

六月の第二日曜日を、村のさつき展にしよう、この提唱をうけ第二回さつき展を、公民館講堂において開催した。

今年は花の咲き具合がやゝ遅いという心配もあったが、丹精をこめた花はやはり見る人の心を奪った。

来年も又開催します。愛好者は今から準備をはじめて下さい。尚今回の受賞者は次のとおりです。

▲講堂いっぱい並べられた立派なさつきに、見学者も驚く

大盆の部（　）は品名

優等　細山　保男（千代の光）
一等　伊藤　実（光　明）
二等　佐藤一十百（一生の巻）
〃　瀬松（キリンの鍬）
〃　高橋　勝平（寿　光）
三等　伊藤千代吉、羽田義次
米沢　健、加藤　守

中盆の部

一等　阿部三喜男（花　月）
二等　吉沢　政道（光の可）
〃　市村　文雄（松竹梅）
〃　佐藤松四郎（寿　恵）
三等　佐藤　留作、阿部　三郎
坂井幸雄、新田見光雄
渡辺　一、米沢　健

横越中部落

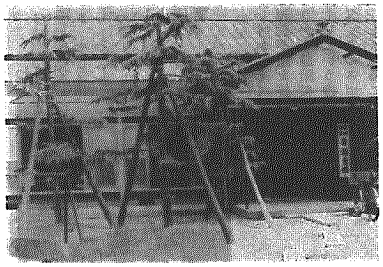
自治会館が完成

今春三月に着工以来、待望された横越新田部落自治会館がこのたび定成し、去る八日に竣功式を盛大に行った。

同部落の集会所は、かって青年会の倶楽部として存置されていたが、老朽化と敷地（借地）問題等から移築の必要性にせまられた折り、昭和三十二年度の新農村建設事業の制度に依り、農産物集荷所として現在地に新設されたが、時代の変遷に伴え集荷所は部落唯一の集会場として利用し、今日に至った。

この施設が村の都市計画街路「横越中央線」の新設工事に関連し、引屋移転の運に伴い、今春三月に着工した。

竣功式には村から中川企画課長、農協坪谷専務、地元武藤、神田村議を始め約六十名が出席し、請負の片山重保氏に感謝状の贈呈、来賓祝辞があり、祝宴が盛会に催された。



▲部落の茶の間としてご利用を!!
新装なった自治会館

木津分館で

春季野球大会開く

毎年開催されている分館野球大会、この大会が今年も五月二十六日から木津のホームグランド、「鶴ケ島球場」において行なわれた。

木津、二本木野球連盟加入チームは十二ありますが六チームが参加、熱戦を展開致しました。

第一試合パパーズ対寿チーム、十対〇で寿チームの勝、寿チームの鈴木政夫投手の完全試合かと思われたが、五回裏惜しくもエラーで逸してしまった。

第二試合、モクズ対インスタントチーム、インスタントの善戦むなしく五回コールドゲーム十二対三。

第三試合、こあが対アシュラーズ、こあが佐藤幸栄投手好投し、四対一でこあがの勝利。

第四、五、六試合は六月八日（日）の猛暑の中、勝残り三チームでリーグ戦を行った。

名実共に「部落の茶の間」として発足をみた自治会館は十五畳、十二畳の二室に、調理室、物置、倉庫等からなり本当に親しみやすい部落の茶の間として、しかも利用を高めるべく条件整備されて居り部落自治の発展、地域づくりに資する役割はきわめて大きく、他に団体や、個人的な利用にも供されるもの。

明るい青少年は

家庭教育の充実から

青少年を非行からまもる全国強調月間が来る七月一日から一か月間行なわれます。そこで次のことについてみんなで考え実行しましょう。

・家庭教育の充実を図りましょう…青少年の非行防止に果たす家庭の役割、社会公共的な生活習慣の形成等について理解と認識を深め、家庭教育の充実を図る。

・生徒指導の充実を図りましょう…学校における生徒指導に関する各種研修会、講習会を開催し、さらに学校と関係機関及び関係団体との連携等により、生徒指導の充実を期しましょう。

・職場における指導の充実を図りましょう…職場における勤労青少年の職場適応指導等に関する各種研修会、講習会、職場と関係機関及び関係団体との連携等により、職場における勤労青少年の指導の充実を図る。

▲よろこびの賞状をもらう

結果は次のとおりです。

第四試合、モクズ対寿チームは五対三でモクズの勝、勝利投手　桑原和夫。

第五試合、モクズ対こあが四対三でモクズの勝ち、勝利投手　佐藤政行。

第六試合、こあが対寿、四対一でこあがの勝ち、勝利投手　酒井信之。

優勝　モクズチーム
二位　こあがチーム
三位　寿チーム

村民野球大会

出場チーム募集

○期日…七月二十日
八月三日、十日、十七日
○会場…小中学校グランド
鶴山グランド
沢海グランド
鶴ケ島グランド
○参加費…一、〇〇〇円
○参加資格…
一、村内居住者
一、村内の事業所に勤務する者
一、横越中学校ＯＢである者
○申込、問い合せ
横越村公民館に申込用紙を用意してあります。
申込み切日は、七月七日（必着）
電話での申込みは受け付けません。

トップ写真の説明

特産シリーズ　ハウスメロン

九年前、静岡県まで栽培方法の勉強に出かけ、このハウスメロン栽培を初めました。現在のハウス栽培規模は四十坪の二棟、六十坪の一棟で収穫時期を交互にしながら栽培しています。このメロンの種類はマスクメロンといって白いネットのかかったもので、店頭などでは高級品として贈答品などにもちいられています。それだけに栽培方法はむずかしく一株に一個しかならせられないといったぐあいです。今後伸間を増やし、出荷の実績を上げ安定した価格をはかりたいと思っています。

（藤山、皆川三四郎さんの話）